

未来の年表から読み解く  
～未来の社会福祉法人を考える～

令和6年12月4日（水）

13：30～16：30

日本が抱える課題少子高齢化、それに伴う様々な問題が噴出しています。人口減少社会の中で社会福祉法人がどうあるべきか、またそれぞれのエリアごとにどのような特性を生かせばより地域のニーズに合わせたサービスが提供できるのかを、講義やグループワークを通じて未来の年表から読み解き、今後のヒントにつながる機会とします。



かわい まさし  
講師：河合 雅司

受講対象：

社会福祉法人・施設・事業所等を運営する理事長、その他勤務する職員等

定員：80人（定員になり次第締め切ります）

会場：

広島県社会福祉会館 2階 講堂  
広島市南区比治山本町12-2 /TEL (082) 254-3416

参加費：

「参加申込」の後に、別紙開催要綱のとおり事前振込をお願いします。

- (1) 広島県経営協会員法人の役職員-2,000円（資料代含む/税込）
- (2) 広島県経営協非会員法人の役職員-5,000円（資料代含む/税込）

【振込期限・キャンセル期限】令和6年11月7日（木）

講師プロフィール

一般社団法人人口減少対策総合研究所 理事長  
作家・ジャーナリスト

産経新聞社論説委員を務めた後、現職。高知大学客員教授、大正大学客員教授、厚労省および人事院の委員、産経新聞社客員論説委員、超党派国会議員の「人口減少戦略議連」特別顧問、「令和臨調」超党派会議メンバーなども務める。これまで内閣官房、内閣府、農水省の委員や日本医師会総合政策研究機構客員研究員などを歴任した。

「ファイザー医学記事賞」大賞、「文藝春秋読者賞」など受賞。数多くの著書があり、『未来の年表』（講談社現代新書）シリーズは累計100万部超のベストセラー。最新刊は『縮んで勝つ 人口減少日本の活路』（小学館新書）。

参加申込について、QRコードから締め切り日までに申し込んでください  
【申込締め切り日】令和6年10月31日（木）

